

2010.4.21 (水) くもり後晴れ 釣瓶岳&ナガオ 山と野木鳥の会



横谷峠への標識①

929 畑バス停 945 林道出合① 1019 横谷峠 1053 地藏山 1115 笹峠 1139 伊弉岐北峰 1214-1243 釣瓶岳・昼食 1322 P991② 1338 登山道出合③ 1421-1439 大播鉢・コーヒー休憩⑤ 1458 地点⑥ 1534 黒谷バス停



横谷峠



地藏峠の地藏



地藏峠



地藏山

先日の林道散策（鶉川村井線）で横谷峠への道を確認していたので、畑より横谷峠への道を選択、地藏峠に直接登る道は次回の楽しみに。

釣瓶岳は初めての山、従って、東南に伸びるナガオも初めて。とくに、ナガオはなぜか名前をよく聞いていたので是非行きたいと思っていた。

地点①から登るにつれ、ガスが濃くなってきた。予報はくもり後晴れであったが、見晴しは期待できそうにない。



笹峠



稜線の道



イクワタ峠北峰



釣瓶岳山頂



ナガオ下り開始



広谷からの登山道と合流

横谷峠からは急坂はなくなり、ガスはあるものの快適な稜線歩きであった。釣瓶山頂で昼食となったが、風が強く、ナガオを幾分下ったところを選ぶ。ナガオはうっすらとした踏み跡があり、迷うことはない。下るにつれ、見晴しもよくなり、武奈やコヤマノ岳、カラ岳、釈迦、リトル比良を見ることができた。

25000 の P 991 (地点②) から東南の尾根を進み、あっけなく、広谷からの登山道と合流。P 991 近辺はイワウチワの群落がある。



地点④ 七遍返しへの道



地点⑥ ガリバーではなく黒谷に

P991 から東の谷に下りても登山道としそうだが、東南の尾根がもっとも歩きやすいかも。大播鉢でコーヒー休憩のあと、バス時間を気にしながら黒谷に向かう。

広谷と大播鉢の道も初めてのコースであるが、大杉あり、イワウチワあり、自然林ありのコースである。本日の横谷峠から大播鉢までの道は大半が自然林であり、新緑や紅葉が大いに期待できるすばらしいコースであった。秋には来たいと思う。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000（地図画像）及び数値地図 50mメッシュ（標高）を使用したものである。

（承認番号 平17総使、第290号）

[トップページ（おじさんの山旅4）に戻る](#)